



# 旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号  
TEL.FAX.0166-32-4863  
kasagi@potato.hokkai.net

皆さま、こんにちは。  
「かおる通信」49号をお届けします。  
今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

旭川市議会議員

笠木かおる



## 春風万福

■新鮮な空気が北国の暮らしをつつんでいます。2010年の新春をお元気で迎えのこととお慶び申し上げます。

■視界不良のなかで新しい年がスタートしました。今年の干支、虎は、風に向かって尾を振るうといひます。ビュンビュンと尾を振り、暗い世相を吹き飛ばしてくれる、そんな予感の寅年です。

■今年のNHK大河ドラマは「龍馬伝」。

明治維新とまではいかなくとも、新しい時代の到来です。「中央集権から地域主権へ」。役人も議会人も自らが変わらなければならない時です。

■虎は、子に対する愛情が人一倍深いことから、物事を大切にすることを「虎の子」というそうです。

■今、世界では年間880万人、3秒に一人の子ども達が食料や水不足などが原因で尊い命を落としています。あのタイガーマスクは「虎の穴」の掟である「悪役」を捨て孤児院の子ども達を救いました。途上国の子ども達に何か手を差し伸べればと念じています。自分も幸せになるために。

■さあ、新年。子ども達の笑顔に元気をもらい、まじめに暮らす人々に豊かな気持ちをもらい、今年も全力で修行を重ねます。

■付け加えると、「寅年」を意識して、柴又の寅さんのように、義理人情を大切に、少しかっこよく。間違っても虎の尾を踏まないように。

■たくさんのご厚情に感謝し、ご一家みなさまのご多幸をお祈り申し上げます。



### 笠木かおるプロフィール

- 昭和32年 東旭川で水田農家の次男として生まれる。
- 昭和50年 道立旭川商業高等学校卒業。(サッカー部FWで全道大会活躍) 汽車が好きで旭川鉄道管理局入社。
- 平成11年 「約束をしっかりと守ること。たとえ小さなことに対しても一生懸命に努力すること」を公約に、旭川市議会議員に初当選。(3114票・30位当選)
- 平成15年 旭川市議会議員再選。建設公営企業常任委員長。(5169票・2位当選)
- 平成19年 旭川市議会議員再選。議会運営委員長。現在、総務常任委員長(6433票・2位当選)
- 主な活動 社会福祉法人旭川共生会常務理事 旭川市パークゴルフ協会顧問
- 好きな作家 司馬遼太郎
- 趣味 お香をたくこと。
- 好きな言葉 夢はでかく。根は深く。(相田みつを)
- 家族 長女夫婦と孫2人の5人暮らし。次女は市内で独身生活。



## 地区後援会 新年会のご案内です。

東旭川で生まれ育ち、豊岡5条9丁目に住まいさせていただいていることから東旭川(中川希一会長)、千代田(森進会長)、愛宕(山谷司郎会長)、豊岡(坂本良作会長)の、4つの地区で地区後援会をつかっていただいています。

今年も4地区後援会で新年会を開いていただきます。  
ご参加いただければ幸いです。



東旭川地区後援会新年会 連絡先/中川希一さん ☎36-1827

●2月 6日(土) 15時から JA東旭川農協3F

千代田地区後援会新年会 連絡先/長谷川浩一さん ☎31-3580

●2月 8日(月) 18時から 東地区体育センター

愛宕地区後援会新年会 連絡先/山谷司郎さん ☎32-8287

●2月10日(水) 18時から 愛宕富士住民会館

豊岡地区後援会新年会 連絡先/坂本良作さん ☎31-8496

●2月12日(金) 18時から たかしま会館

いずれも会費 2,000円

ご参加いただける方は地区後援会役員もしくは連合後援会事務局  
電話・FAX 32-4863番へご連絡くださいませ。

## 第4回定例会が終わりました。



第4回定例会は12月4日に開会し、18日までの14日間の会期で開かれました。

今議会のなかで、来年4月からの家庭ごみ分別収集について協議され、燃やせないごみが急激に減ったことから、現在の週1回収集を変更し、隔週にすることが決まりました。

このことにより約7千7百万円の経費削減が見込まれ、これを財源に町内会が行う資源回収への助成金アップ、粗大ごみ料金の値下げなどが行われる予定です。

一方、今年には明治23年の旭川誕生から開村120年を迎えることから、その行事内容についても協議がはじまりました。私は、秋にオープンする新・旭川駅開業セレモニーと連動した開村120年行事にすべきと主張しています。

また、今議会で私は総務常任委員長の立場で、行政委員や教育委員の報酬のあり方についての審査結果を議会に報告し、可決をいただきました。

## 東旭川・各農家への情報が豊かになります。

農村部への情報は都市部と比べどうしても劣る傾向にあります。東旭川農協は現在、有線放送による音声で各農家へ情報を提供してきましたが、今年2月からはFAX回線を整備してペーパーで情報発信する予定です。私も同農協の要請をうけ、「行政情報や災害情報などもこの回線から発信可能」との観点で西川市長に働きかけ、整備費用の一部が旭川市から補助されることになりました。このことにより「情報の聞き逃し」などが解消できればと思います。





### 先進都市を視察しました。



10月20日から23日まで、総務常任委員会のメンバーで先進都市を行政視察しました。常任委員長の立場での視察であり、大変緊張した4日間の調査でした。

香川県高松市は、全国に先駆けて「中心市宣言」を行い、定住自立圏構想を展開している都市です。1市5町で「医療・福祉」など多岐にわたり圏域づくりを行っていました。いま、旭川市も広域行政に積極的に取り組んでいますが、定住自立圏構想の制度を活用して、上川中央部1市8町の視野で、経済対策や住民サービスを向上させていくことが求められています。

滋賀県高島市は、平成17年に6町村が合併した新市です。合併の際、「負担は低くサービスは高くなる」と住民に説明してきたため、過剰な公共投資を余儀なくされ財政力が低下、全国ではじめて「事業仕分け」を取り入れ、市の政策や予算づくりを住民公開で行った市です。

「事業仕分け」の手法は評価の分かれるところですが、旭川市においても政策・予算の決定過程をオープンにしていく方法をどう取り入れるのか、今後の検討が求められています。

### 食生活改善活動の継続を要望しました。

政府の行政刷新会議による「事業仕分け」では、日本食生活協会への予算が廃止となりました。



12月7日、旭川食生活改善協議会の菊田信子会長らと西川市長へ食生活改善活動の継続を要望しました。

正しい食生活は毎日の健康の基本で、食生活改善推進員は完全ボランティアで相談活動などを行っています。西川市長も復活にむけ努力すると述べていました。

### 東光スポーツ公園・9ホール増設へ。



12月21日、旭川市パークゴルフ協会の鈴木稔会長、青笹仁事務局局長らと西川市長に面会しました。

昨年は東光スポーツ公園27ホール、春光台公園18ホールなどがお蔭様でオープンしました。今年は東光スポーツ公園の9ホール増設の工事が予定されます。

「パークゴルフは気軽なスポーツで健康づくりにも最適」との信念で、これからも普及に努めていきたいと思ひます。

### 美容技術選手権大会を応援しています。

旭川市は美容や理容技術の高いまちとの評価があります。このほど、北海道美容技術選手権大会が本年7月に大雪アリーナで開催されることが決まりました。大会には全道各地から日頃、ファッション業界で研鑽を重ねるスタイリストたちが大勢集まります。

11月26日、この大会の成功にむけ北海道美容業生活衛生同業組合の杉村貴副理事長らと旭川市に対し協力要請を行いました。

### 生活のなかの声を市役所へ



写真はポンウシベツ川の埋め立てを市に要望(11月19日)

「小さな声もしっかりと市政につなげる」  
自分の議員活動の基本としていることです。  
自宅で市政相談室を開設しています。  
お気軽にご連絡ください。

電話・FAX 32-4863番

### 昨年いただいた相談・要望事項(抜粋)

- 共栄小学校周辺の防犯灯設置(2箇所)
- 生活道路の改修
- 信号機・追い越し禁止区域の設置
- 土地の用途変更について
- インフルエンザ予防相談
- ごみの不法投棄(愛宕地区)
- 就職の相談
- 学校廃校の跡利用について(神居地区)
- 車椅子対応住宅への入居について
- 福祉施設への入所相談
- 町内会館の改修について(共栄三栄・愛宕中央など)
- 中山間地域直接支払制度の拡大(東旭川地区)
- 市営墓地の申込み
- スタルヒン球場のトイレ改修・手すりの設置
- 街灯設置の補助
- 公民館の備品整備(パソコンなど)
- いこいの家の整備(豊岡地区)
- 桜岡・出雲神社付近の道路ルート
- 東光公園などの柵整備
- 上水道本管の整備(東旭川地区)
- 側溝のふたの取替え
- 河川・用水路などの草刈(東旭川)
- 農地の転用(東旭川地区)
- 東部老人福祉センターのカラオケ購入
- 電子申請の整備
- 保育所入所相談
- 除排雪
- 消防署豊岡出張所の建替え



### 豊田地区の収穫祭



東旭川豊田地区の収穫祭と保育所おゆうぎ会が10月25日、びあふる岩山で開かれ顔をだしました。森定一二実行委員長のあいさつの後に紹介され、私は「本当にがんばっている地域。まちづくりのお手本だ」とお祝いを述べさせていただきました。



12月23日、第一小学校体育館で「餅つき大会」が開かれました。ペーパンゆめくらぶ(小檜山隆会長)の主催。私も昔ながらの餅つきに挑戦。体力のなさを痛感しました。上手につくのはやはり高齢者の方々。まさに「昔とった杵柄」でした。



12月24日、特別養護老人ホーム・身体障害者療護施設「共生園」で、利用者・スタッフとクリスマスを楽しみました。「共生園」も早いもので開設から8年が経ちました。現場スタッフ、利用者みなさんはもちろん地域の皆様のお陰でここまで来ました。こころからお礼申し上げます。